

【主な水稻殺菌成分の特性一覧】

薬剤系列	耐性菌の報告	有効成分名	商品名(例)	効果の出方	浸透移行	残効	適用病害					使用方法					
							いもち病	紋枯病	稲こうじ病	白葉枯病	もみ枯細菌病	穂枯(こま葉枯病菌)	育苗箱処理	本田粒剤	粉剤	希釈地上散布	空中散布
アニライド系	無し	ベンフルフェン	エバーゴル	予防的	○	長		○				○					
オキソリニック酸	有	オキソリニック酸	スターナ	予防的	×	中					○			○	○		
酸アミド系	無し	チフルザミド	グレートム	予防的	○	長		○				○			○		
		フラメビル	リンパー	予防的	○	長		○				○					
ストロビルリン系	有	アゾキシストロピン	アミスター	予防的	○	中	○	○	○			○	○		○	○	
		オリサストロピン	嵐、嵐プリンス	予防的	○	長	○	○				○	○				
		メミノストロピン	イモチエース、オリブライト	予防的	○	中	○	○				○					
抵抗性誘導	無し	インチアニル	ルーチン、スタウト	予防的	○	長	○			○		○	○				
		チアジニル	ブイゲット	予防的	○	長	○			○	○	○	○	○			
		プロベナゾール	オリゼメート	予防的	○	長	○			○	○	○	○	○			
ピリミジン系+MBI-R	無し	フェリムゾン+トリシクラゾール	ノンブラス	治療+予防	×	中	○		○		○	○			○	○	○
		フェリムゾン+フサライド	ブラシン	治療+予防	×	中	○		○		○	○				○	○
ベンシクロン	無し	ベンシクロン	モンセレン	予防的	×	中		○							○	○	○
ベンズアニリド系	無し	フルトラニル	モンカット	予防的	○	中		○					○	○	○	○	○
メラニン合成阻害(R)	無し	トリシクラゾール	ビーム	予防的	○	中	○					○			○	○	○
		ピロキロン(徐放性)	デジタルコラトップ	予防的	○	長	○					○					
		ピロキロン	コラトップ	予防的	○	長	○						○				
		フサライド	ラブサイド	予防的	×	中	○							○	○	○	○
メラニン合成阻害(P)	無し	トルプロカルブ	ゴウケツ、サンブラス	予防的	○	長	○				○			○		○	
エルゴステロール合成阻害	無し	シメコナゾール	イモチミン、モンガリット	治療的	○	中		○	○		○	○		○		○	
ジチオラン系	有	イノプロチオラン	フジワン	治療的(弱)	○	短	○						○	○	○		
抗生物質	有	カスガマイシン	カスミン	治療的	○	短	○				○			○	○	○	○
	無し	バリダマイシン	バリダシン	治療的	○	短		○			○				○	○	○
銅剤	無し	銅	撒粉ボルドー	予防的	×	中~短			○						○		
有機リン	有	IBP	キタジンP	治療的	○	短	○	○						○	○		

【補足】

- ・メラニン合成阻害(R)：メラニン生成酵素(還元酵素)の働きを邪魔して、いもち病菌が稲に進入する時に必要なメラニンを作らなくさせる。
- ・メラニン合成阻害(P)：メラニン生成酵素の働きを邪魔して、いもち病菌が稲に進入する時に必要なメラニンを作らなくさせる。
- ・予防的：病害に感染する前に薬剤を散布して、病原菌の侵入を防ぐ。
- ・治療的：感染後に稲体内にいる病原菌に作用して、病原菌を撲滅する作用。病斑が元にもどるわけではなく、病斑の進展を止める作用。
- ・残効：府県の防除指針などの資料をもとに整理した。
- ・適用病害および使用方法は、有効成分で登録があるものに○を付したので、剤型ごとに内容は異なる。使用の前に製剤のラベルをよく確認の上使用すること。